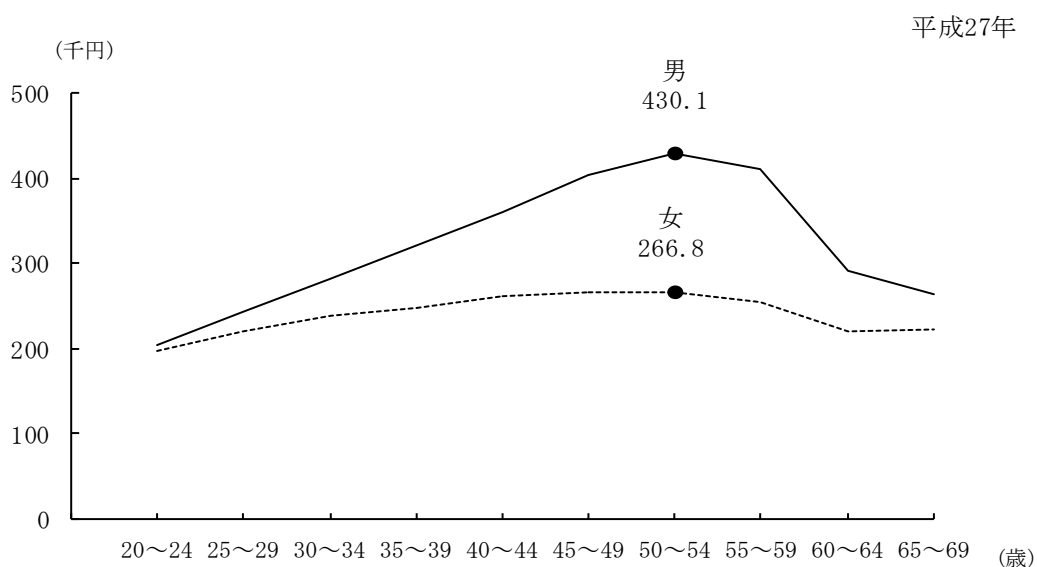


(2) 性別にみた賃金

男女別に賃金カーブ*をみると、男性では、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、50～54歳で430.1千円（20～24歳の賃金を100とすると209.8）と賃金がピークとなり、その後下降している。女性も50～54歳の266.8千円（同135.7）がピークとなっているが、男性に比べ、賃金カーブは緩やかとなっている。（第2図、第2表）

※賃金カーブとは、年齢（階級）とともに変化する賃金の状況をグラフで表したものをいう。以下同じ。

第2図 性、年齢階級別賃金



注：線上の●印は賃金のピークを示す。以下同じ。

第2表 性、年齢階級別賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

平成27年

年齢階級	男			女		
	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20～24歳 =100)	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20～24歳 =100)
年齢計	335.1	1.7	163.5	242.0	1.7	123.1
20～24歳	205.0	1.2	100.0	196.6	1.9	100.0
25～29	243.4	2.2	118.7	221.5	1.4	112.7
30～34	282.6	2.3	137.9	238.4	1.4	121.3
35～39	321.2	1.4	156.7	249.0	0.4	126.7
40～44	359.8	1.4	175.5	262.6	2.8	133.6
45～49	405.7	1.3	197.9	266.6	1.2	135.6
50～54	430.1	1.8	209.8	266.8	2.5	135.7
55～59	411.7	1.4	200.8	255.1	0.9	129.8
60～64	291.9	2.5	142.4	221.8	2.7	112.8
65～69	264.6	-1.5	129.1	223.9	6.3	113.9
年齢 (歳)	43.1			40.7		
勤続年数 (年)	13.5			9.4		

注：年齢計には、上掲の年齢階級に限らず、全ての年齢の者を含む。以下同じ。